

## IV 令和6年度普通会計の決算状況

普通会計とは、地方公共団体の財政状況の把握や財政比較等のため、統計上統一的に用いられる会計単位で、公営事業会計以外の会計を一つの会計としてまとめたものです。

本市では、一般会計のみを普通会計とし、公営事業会計で整理すべき歳入及び歳出を控除して正味の決算額(純計決算額)を算出しています。

### 1 普通会計決算規模及び決算収支

令和6年度の普通会計決算額は、歳入809億5291万1千円、歳出786億7807万9千円となり、前年度に比べ、歳入24億1390万7千円(伸率+3.1%)、歳出25億3221万5千円(伸率+3.3%)がそれぞれ増加しました。

この結果、歳入歳出差引額(形式収支)は、22億7483万2千円で、この形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源5億8648万1千円を控除した実質収支は、16億8835万1千円となりました。

なお、実質収支(剰余金)は、その1/2以上を財政調整基金に積み立てるなど次年度以降の財源調整に活用しています。

第9表 普通会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分	令和6年度 a	令和5年度 b	比 較	
			a-b	a/b×100
歳 入 総 額 A	80,952,911	78,539,004	2,413,907	103.1%
歳 出 総 額 B	78,678,079	76,145,864	2,532,215	103.3%
歳入歳出差引額 (A-B) C	2,274,832	2,393,140	△118,308	95.1%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	586,481	593,333	△6,852	98.8%
実 質 収 支 (C-D) E	1,688,351	1,799,807	△111,456	93.8%
単年度収支 (E-前年度E) F	△ 111,456	△ 144,043	32,587	-
財政調整基金積立金 G	909,599	1,268,998	△ 359,399	71.7%
"    取崩額 H	1,329,507	2,035,256	△ 705,749	65.3%
市債繰上償還金 I	22,972	20,290	2,682	113.2%
実質単年度収支 (F+G-H+I) J	△ 508,392	△ 890,011	381,619	-